

津波

- 01 津波浸水域外への避難が原則。
- 02 周囲を確認して、より遠く高い場所へ避難。
- 03 域外避難が困難なときは津波避難施設などの活用。
- 04 警報解除まで浸水域には戻らない。

● 津波避難の考え方 ●

素早く避難する



想定にとらわれず、可能な限りより遠く、より高いところへ逃げましょう。声を掛け合いながら、率先して避難することが大切です。

川沿いの道路は避ける



津波は河口から侵入し、何kmも上流へ遡上(逆流)し、堤防を越えて大きな被害をもたらすことがあります。

原則、徒歩で避難



車の避難は、渋滞により避難が遅れてしまうことがあります。また、他の徒歩避難者の円滑かつ安全な避難の妨げとなります。

複数の避難経路を確認

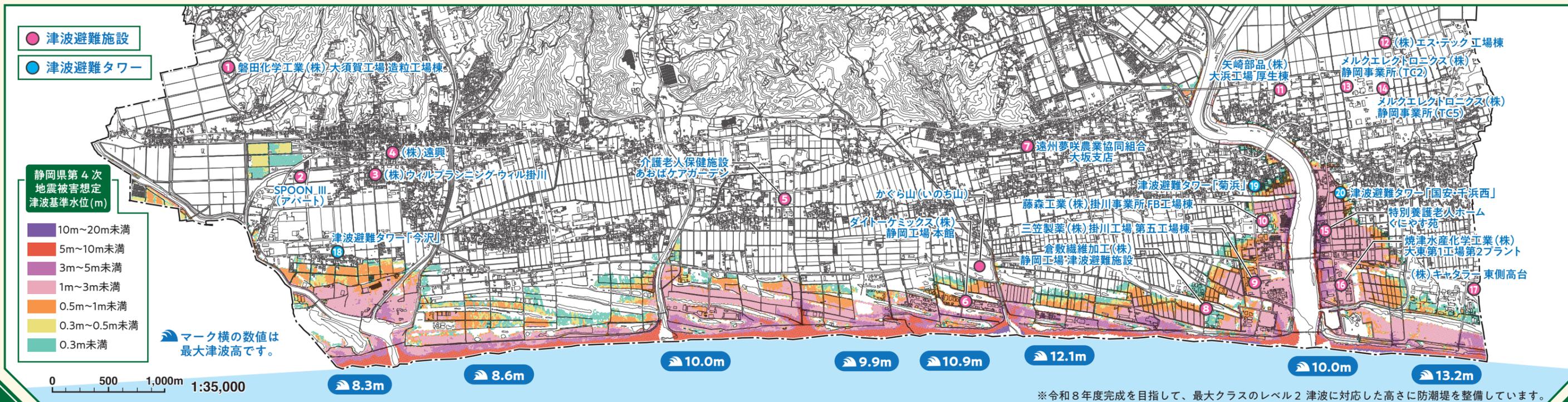


普段は通行できる道も、地震の後は、液化現象や建物及びブロック塀の倒壊によって通行できない場合があります。

津波による災害の発生が予想される場合には、「大津波警報」、「津波警報」または「津波注意報」が発表されます。その後、「予想される津波の高さ」、「津波の到達予想時間」などの情報が発表されます。

予想される津波の高さ		警報の名称	みなさんの対応
数値での発表(発表基準)	巨大地震の場合の表現		
10m超	巨大	大津波警報 (特別警報)	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難施設など安全な場所へ避難してください。
10m(5m<高さ≤10m)			
5m(3m<高さ≤5m)			
3m(1m<高さ≤3m)	高い	津波警報	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難施設など安全な場所へ避難してください。
1m(20cm<高さ≤1m)	(表記しない)	津波注意報	沿岸部にいる人は、ただちに海岸から離れてください。

● 津波浸水域図 ●



● 津波避難施設協定一覧 ●

市では、地域住民などが津波から一時的に避難するために「津波発生時における津波避難施設の使用に関する協定」を民間企業などと締結しています。津波避難は、津波浸水域外への避難が原則ですが、避難が間に合わない場合は近くの津波避難施設などに避難します。

No.	施設名	所在地	避難場所	収容人数
1	磐田化学工業(株)大須賀工場 造粒工場棟	山崎2464	屋上	200人
2	SPOON III (アパート)	西大淵4288-1	5階通路	87人
3	(株)ウィルプランニング ウィル掛川	横須賀1198-1	2・3階部分の食堂及び機能訓練室、廊下等	—
4	(株)遠興	横須賀1409-2	屋上	100人
5	(老健)あおばケアガーデン	大淵4345	2・3階談話室、レクリエーションルーム及びバルコニー、PHホール、屋上	1,291人
6	ダイソーケミックス(株)静岡工場 本館	浜野3110	4階及び屋上	130人
7	遠州夢咲農業協同組合 大坂支店	大坂922	屋上	130人
8	倉敷繊維加工(株)静岡工場 津波避難施設	浜川新田2052	タワー	80人
9	三笠製菓(株)掛川工場 第五工場棟	国安2679	屋上	300人
10	藤森工業(株)掛川事業所 FB工場棟	菊浜630	屋上	100人
11	矢崎部品(株)大浜工場 厚生棟	国包1360	屋上	800人
12	(株)エス・テック 工場棟	国安24-21	2階	464人
13	メルクエレクトロニクス(株)静岡事業所(TC2)	千浜3330-1	屋上	2,160人
14	メルクエレクトロニクス(株)静岡事業所(TC5)			
15	(特養)くにやす苑	国安1717-1	屋上 津波避難デッキ	98人
16	焼津水産化学工業(株)大東第1工場第2プラント	国安3000-1	屋上	86人
17	(株)キャタラー 東側高台	千浜8090-26外	高台	700人
18	津波避難タワー「今沢」	西大淵1563-1	タワー	250~375人
19	津波避難タワー「菊浜」	菊浜434-1	タワー	400~600人
20	津波避難タワー「国安・千浜西」	国安1342	タワー	400~600人

津波避難施設・津波避難タワー・いのち山

津波からの避難は、「遠くに逃げるのができない」、「避難が間に合わない」場合には、緊急避難施設として「津波避難施設」や「津波避難タワー」などがあります。どこにあるのかなど、事前に確認しておきましょう。

津波避難タワー「菊浜」



下の図を拡大して確認できます。
津波浸水